

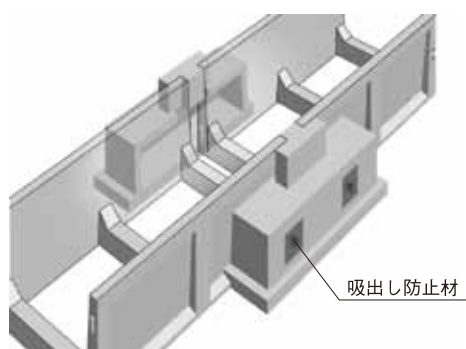
# Hi-Pエコ水路工法 (ハイピー)

## 実績

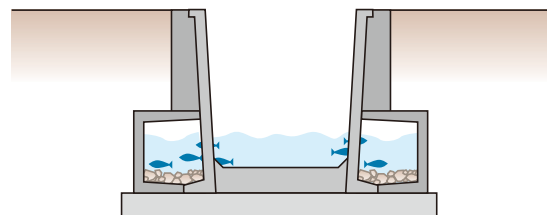


## 特長

### 横穴タイプ

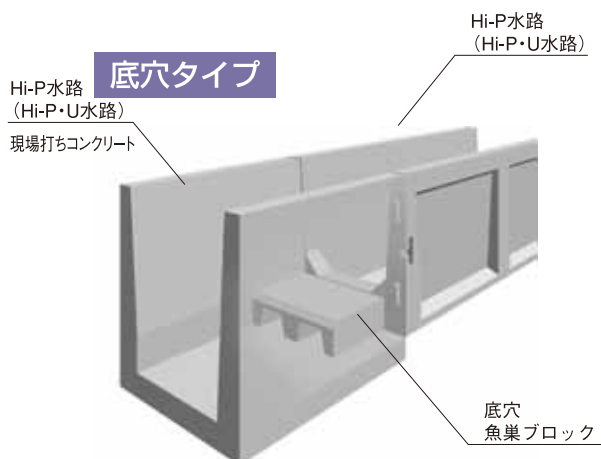


1. プレキャスト水路を施工する際、隣接する部分に隙間を通常の10cm程設けて設置し、その側壁裏側部分に「横穴ブロック」をセットするだけの簡単施工でコスト削減型の稚魚や小型淡水魚が棲める多自然型水路が構築されます。
2. 「横穴ブロック」は出入口を狭くしてあるので、奥行きのある安定した静穏域空間を確保します。水路内の早い水の流れに対して影響を受けず、淡水魚の中で際も小さいメダカ等が棲めます。
3. 「横穴ブロック」は透水性がある上、天然藻や人口藻の取付が簡単にでき、メダカ等の産卵場所がある、魚に優しい多自然型水路となります。

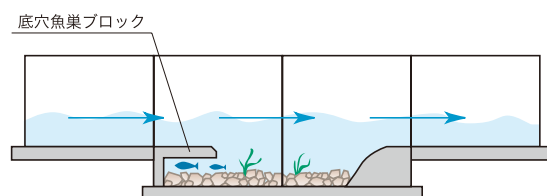


横断面図

### 底穴タイプ



1. 奥行きのある「底穴ブロック」を、水路底の一部を下げて施工した中に設置し、水や砂礫を溜めて、水生生物が生き延びる手助けをすることができます。
2. 今までで息できなかった三面コンクリートのプレキャスト水路に「カニ、どじょう、二枚貝、カワニナ、蜚の幼虫」等の水生生物が息出来る空間を提供することが出来ます。
3. 水路底には水や砂礫が溜まり、水生植物の繁茂も期待できると共に水質浄化が図れ、様々な水生生物に対応できます。
4. 梅雨期や台風時の大水で流速が早くなった場合でも、水生生物が「底穴ブロック」の中に隠れることにより避難することができます。



縦断面図

### 併用タイプ

1. 一定区間の水路底を下げることで、渇水の時期でも『横穴ブロック』内に泥や水が溜まるので水の枯渇を防ぎ、生物が生き延びる手助けをすることができます。
2. 『横穴ブロック』と『底穴ブロック』を併用して使用することで優れたコスト削減型の多自然型水路が簡単に出来ます。

規格プレキャスト水路に取付け可能な為、コストをかけず簡単に多自然型水路が出来ます。